

信越支部 秋の研修会

「世界を駆け巡る Top チューナーの仕事を見る！カワイ編」

研修部長 綿貫英紀

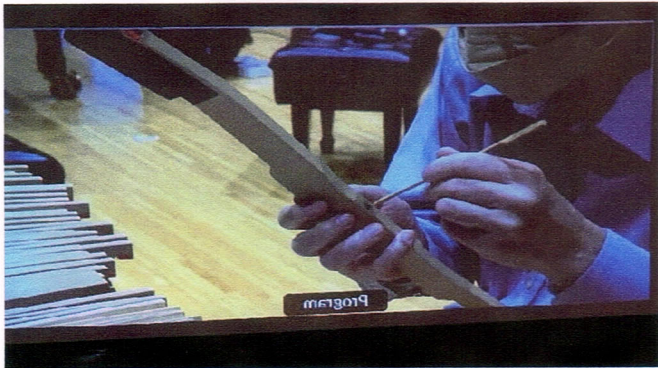
10月17・18日2日間にわたり、松本市の才能教育会館にて信越支部の秋の研修会を開催いたしました。



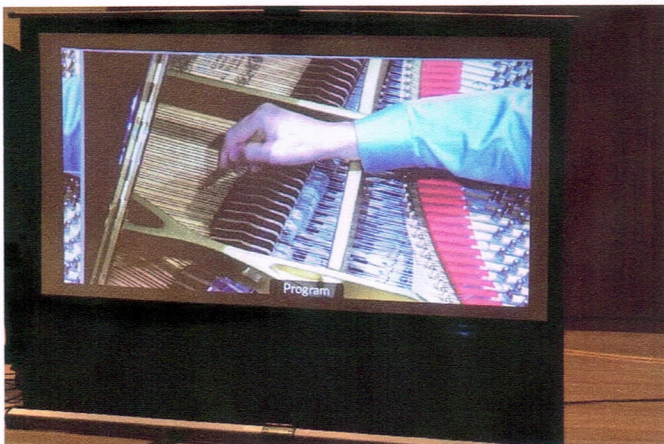
今回は、昨年の程内隆哉氏を迎えての研修会の第二弾として、カワイを代表するトップチューナーの五家和夫さんを講師にお招きして技術研修会を開催しました。昨年はヤマハ、今年はカワイ編として、メーカーそれぞれの作業手順やピアノ開発に関係する様々なお話も聞くことができ、非常に有意義な内容となりました。

今回もコロナ禍を考慮し、ホールでの講演会形式で実施しました。研修会は、複数のカメラを設置し、聴講者がストレスなく作業内容を確認できるよう設営しました。

五家さんは鍵盤整調を念入りに行ったあとハンマーの傾き・走り調整～ベディング調整



～各部整調～調律～整音とカワイピアノのメンテナンスの実際を余すところなく見せていただきました。その後、開発・制作に関わったシゲルカワイの特徴と手入れの実際を五家さん自身がパワーポイントを使いながら説明していただきました。研修はご本人が近年取り組んでいる古典調律にまで及びました。会員からの沢山の質問に対しても丁寧にわかりやすく回答いただき有意義な研修会となりました。



研修会の模様は、後日 YouTube に会員限定公開でアップし、出席者にも研修をレビューできるよう、出席がかなわなかった会員も希望者は閲覧できるようにしました。

配信のみの参加者 14 名を含めた研修参加者数は 1 日目 45 名、2 日目 39 名でした。これは信越支部会員の約半数近い方が参加したことになり、昨年来この方式を採用したことにより、多くの会員にご参加いただけるようになりました。協会員だからこそ享受できる技術向上のための研修会は会員としての非常に大きなファクターです。今後も魅力的かつリアルな体感をできる研修会開催に取り組んで行きたいと思います。

